



# JARA NEWS

JAPAN AUTOMOBILE RECYCLE NETWORK NEWS

Vol.94 DECEMBER 2015 <http://www.jara.co.jp>

Published by JARA Corporation  
 Tokyo Head Office: Shinwa Bldg. 1-2-2-7F  
 Nihonbashi, Chuo-ku, Tokyo, JAPAN 103-0027  
 Phone: +81 3 3548 3010 / Fax: +81 3 3231 4690

## タカタ、米NHTSAとの エアバッグリコール問題決着

### 会見する高田社長



か、18年末までに段階的に供給を中止することも合意した（補修品を除く）。時期は使用箇所や製品によって細かく定められており、その都度制裁金が課せられる内容となっている。

今回のNHTSAとの合意内容は米国市場向けとしている。ただ、4日の会見で高田重久会長兼社長は「内容は米国での対応だが、それ以外の地域も自動車メーカーと協議しながら、同様のスケジュールで進めていく」といい、PSANインフレーターの使用を中止することを明らかにした。

これまでタカタは、同社が唯一使用するPSANインフレーターの安全性を主張し、使用を継続する方針を示していた。ただ、今回の使用中止に至った背景にはNHTSAに加えて、自動車メーカーの意向が強く反映された。高田会長兼社長は「我々は安全だという認識しているが、お客様との間で考え方は色々ある」と説明する。

タカタは今後、インフレーターにガス発生材として他社と同様に硝酸グアニジンを使用する。硝酸グアニジンは現在、他社から調達する

ほか、一部車種向けに内製している。ただ、内製の多くは米ワシントン州で製造する硝酸アンモニウムとなっている。今後のエアバッグ事業の継続にはリコール対策を含めた自動車メーカーへの対応力と、硝酸グアニジンの安定した調達体制の確立が求められる。

日刊自動車新聞 11月5日

### タカタ製エアバッグ改修率、 10月末で48・4%

国土交通省は、タカタ製エアバッグのリコール（回収・無償修理）進捗状況を公表した。対象978万7472台のうち、10月末時点での改修率は48・4%。前月末より3・1ポイント上がった。対象台数の約半数で改修を終えたことになるが、国内で初めてけが人が出たこともあり、国交省は引き続き、メーカーに改修を急がせる方針だ。

### タカタ製エアバッグのリコール対象台数及び改修状況

2015年9月までに届出されたリコール	国内対象台数	実施台数	未実施台数	改修率
原因が特定されたリコール	2,527,042	2,134,063	392,979	84.4
予防的リコール	7,260,430	2,603,218	4,657,212	35.9
合計(14社)	9,787,472	4,737,281	5,050,191	48.4

単位:台、%。2015年10月以降に原因が特定されたリコールが12台、予防的リコールが310,692台追加されており、リコールの総対象台数は10,098,176台 2015年10月末現在

タカタは4日、米国運輸省道路交通安全局（NHTSA）と一連のエアバッグリコールに関する同意指令に合意したと発表した。これまでのリコール対応の制裁金として7千万ドル（約85億円）を支払うとともに、今後の違反によっては最大1億3千万ドル（約157億8千万円）の追加制裁を受ける。今回の同意指令の合意により、NHTSAとのリコール対応問題は決着がついた格好となる。一方で、リコール対策費用や訴訟問題など解決すべき課題は山積しており、ガス発生装置（インフレーター）の生産や新規受注と合わせて、今後の業績動向には不透明な部分も多い。

今回の同意指令では、民事制裁金として7千万ドルの支払いが確定した。同制裁金は6日に発表する2015年度4～9月期決算に特別損失として計上する。

さらに同意指令では、米国での硝酸アンモニウム使用のインフレーター（PSANインフレーター）の新規受注を行わないほ

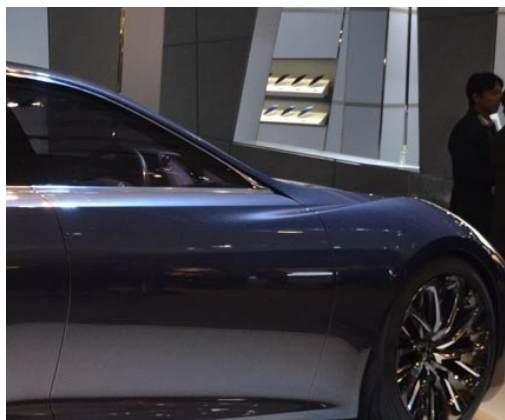
株式会社リンクスジャパン [www.links-jpn.com](http://www.links-jpn.com)

<http://www.jara.co.jp/>

株式会社吉岡商店 〒649-6222 和歌山県新市市岡田575-1  
 Tel:07-3662-2229 Fax:07-3662-1518  
 Mail:info@yoshiokashoten.co.jp

有限会社セカンドパーツ 〒649-6222 和歌山県新市市岡田695  
 Tel:07-3661-5311 Fax:07-3661-5314

## 国際基準見直しでミラーなし車両OK



東京モーターショーでは規制緩和を見越したコンセプト車も見られた（レクサス「LF-FC」）

来年6月にもドアミラーがない自動車が認可される。自動車の国際基準を話し合う国連の自動車基準調和世界フォーラム（WP29）は、バックミラーの代わりにカメラを使う装置の基準を週内にも承認、協定加盟国への通報期間を経て来年6月にも発効する見通しとなった。国土交通省は道路運送車両法の保安基準を改正し、改正基準を導入する。自動車のデザインに大きな影響を与えるほか、燃費向上や安全性を高める効果が見込めそうだ。

WP29が改正するのは「R46」と呼ばれる後写鏡に関する基準。ドアミラーやルームミラーのほか、一部車両に適用される直前

左側や車両直近後部などの規定がある。すでに直前左側のミラーはカメラで代替できるが、今回の改正ではすべてのミラーでカメラの代替使用を認める。技術的要件として、カメラの輝度やコントラストなどのほか、ミラーごとに映像を映すモニターの数や位置などを詳細に規定した。乗用車やトラック・バスなどが対象で、二輪車は対象外となる。

週内にもWP29で承認され、通報期間を経て来年6月に発効する。WP29の58年協定（相互承認協定）加盟国は国内法を順次、改正し、新基準を採り入れていくことになる。国交省も発効とほぼ同時に新基準に基づく新型車を認可できるよう、保安基準の改正作業に入る。これまでは後写鏡

### CO2削減数値(SPLシステム)

リユースパーツ使用による  
CO2削減効果参考値  
平成27年10月

## 3,484t

※一般、中・大型含む車を修理する際、新品部品を使用して修理する場合に出るCO2排出量とリサイクル部品を使用して修理する場合のCO2排出量の差がCO2削減数値になります。

一般社団法人日本自動車リサイクル部品協議会と早稲田大学環境総合研究センターがLCA（ライフ・サイクル・アセスメント）の考え方にに基づき共同開発した「グリーンポイントシステム」より参照。

を物理的に備え付けていないと保安基準に適合せず、公道を走れなかったが、今後はミラーの代わりにカメラを備え付けた車両も公道を走ることができる。

突起物であるミラーがなくなれば、歩行者などとぶつかった際の加害性が緩和されるほか、空気抵抗も減って高速走行時の燃費改善が見込める。また、後方や直前直左などを一体化した大型トラックやバスの補修用ミラーは高価だが、小型カメラに代替できればぶつける機会自体が減るため、修繕費が下がることも期待できそうだという。

日刊自動車新聞 10月10日

## WP29（自動車基準調査世界フォーラム）とは

国連及び欧州経済委員会（ECE）傘下で、自動車基準の国際調和を図る組織。排ガス・エネルギーや灯火器、ブレーキなどの組織に分かれ、加盟国の専門家が統一基準を議論している。基準には相互承認協定（58年協定）、世界技術規則協定（98年協定）の二つあり、日本でより重視されるのは52カ国・地域が加盟し、これまで137規則が整えられた58年協定だ。今回、改正された「R46」も58年協定に基づく基準で、この基準を満たしていれば加盟国での認証手続きが不要になる。98年協定は35カ国・地域が参加し、これまで16規則ができている。

**KOBELCO**

燃費のコベルコ!  
低炭素社会の実現へ

## コベルコが提案する 新しい考え方

1979年世界初の自動車解体機の発売以来、  
30年以上にわたって金属リサイクル分野で常にリードし、  
環境負荷の低減に貢献してきました。

### マルチ解体機

使用済み自動車の解体以外にも廃家電などの金属製機器の解体および  
さまざまな複合廃棄物の解体・分別作業が可能です。



SK135SRD

SK210D

コベルコ建機株式会社  
<http://www.kobelco-kenki.co.jp/>

**KOBELCO**

We Save You Fuel  
Achieving a Low-Carbon Society

## New ideas come from KOBELCO

Since launching the world's first car-dismantling machine in 1979,  
KOBELCO has continued to take the lead in the metals recycling industry.  
For over 30 years, we have contributed to reducing environmental impact.

### Multi-Dismantling Machine

In addition to dismantling end-of-life cars,  
Multi-Dismantling Machine can break down  
various metal products and equipment  
such as used household appliances and  
can separate and sort various composite  
material wastes.

### Car-Dismantling Machine

Car-Dismantling Machine efficiently  
separates and sorts raw materials in  
end-of-life cars and is able to recover  
rare earth metals.



SK210D



SK210D

**KOBELCO CONSTRUCTION MACHINERY EUROPE B.V.**  
<http://www.kobelco-europe.com/>  
**KOBELCO CONSTRUCTION MACHINERY U.S.A. INC.**  
<http://www.kobelco-usa.com/>

**KOBELCO**

神钢 无坚不摧!  
您满意的选择

## 新构想源于神钢

1979年世界第一台汽车拆除机发售以来，  
30多年来一直引领金属再生领域，  
在降低对环境压力方面功不可没。

### 多功能拆除机

不仅可以拆除不再使用的汽车，还可以  
拆除废家电等金属制机器以及各种复合  
废弃物品的拆除、分类作业。

### 汽车拆除机

可快速进行报废汽车内素材的分类作业，  
能够回收稀金属资源。



SK135SR

SK200

成都神钢工程机械(集团)有限公司  
<http://www.kobelco-jianji.com/>

**KOBELCO**

We Save You Fuel  
Achieving a Low-Carbon Society

## 새로운 발상은 KOBELCO에서

1979년 세계 최초로 자동차 해체기를 출시한 이래,  
30여 년에 걸쳐 금속 재활용 분야에서 항상 앞서서서  
환경 부하 저감에 공헌해 왔습니다.

### 멀티 해체기


용도 폐기된 자동차의 해체 외에도 폐가전제품 등 금속제 기기의  
해체 및 다양한 복합 폐기물의 해체·분리작업이 가능합니다.



SK135SR



SK200

 (주)삼정건설기계  
<http://www.samjung-kenki.co.kr/>



Go Go Japan Industry (M) Sdn Bhd

Lot 15, Jalan 4/32A,

Mukim Batu Industrial Area, 6½ Mile Off Jalan Kepong

52000 Kuala Lumpur, Malaysia.

Tel : 03-62415258 Fax : 03-62415285



高品質  
High Quality  
品质高超



低価格  
Reasonable Price  
价格合理



迅速なデリバリー  
Speedy Delivery  
交货迅速



優れたサービス  
Excellent Service  
服务卓越



For Enquiry, Please Contact / 询问洽购, 请联络 : 03-6241 5258

< Parts Supplying Fully Back Up by HIDA TEC Japan >

Tel : 025-539-1515

Email: narc-2001@helen.ocn.ne.jp



JOUETSU Branch

Tel : 025-274-1516

Email: narc-2004@ace.ocn.ne.jp



KAETSU Branch